校訓:真善美

校教育目標 : ベタともに健康でたくましく、課題を追究する力を身につけた、 未来社会を担うことができる生徒の育成



令和 6 年度 第 1 7 号

長崎市立片淵中学校

R6.12.25

校長 修行 勝則

## 「2学期終業式」令和6年の締めくくり!

昨日、12月24日(火)に2学期の終業式を実施しました。2学期を振り返ると、市駅伝大会での躍進賞や合唱フェスティバルの団結したハーモニーなど行事を通して大きく成長できた2学期だったように思います。特に、「地域活性化大作戦」「ハッピーウィーク」「コミュニケーションフェスティバル」など、生徒会が主催する、生徒主体の活動が学校をより良い方向へと導いてくれました。

終業式での各学年代表の反省と今後の決意を紹介します。(一部省略)

## 【1年生代表 一部省略】

2学期の学級委員になったときは、本当に自分が学級委員や企画部としての役割を果たせるか心配でしたが、同じ企画部の人と協力をして仕事をやり遂げる事ができました。合唱フェスティバルでは、実行委員やパートリーダーなどが粘り強くみんなに声掛けをして、本番では今までで一番良い合唱ができました。そして、人権学習では学級の安心度についていろいろな角度から学習をしました。一回目のアンケートでは安心度が60%らいでしたが、班で解決策を話し合い、最終的には目標の80%に近づくことができました。3学期に頑張りたいことは今学期の学級委員をしたことを機にいろいろなリーダーに率先してなることや、専門部の仕事を成し遂げることです。1学期までは自分に自信がなく、リーダーなどに率先してなるということはしませんでした。ですが、今学期の学級委員になってからは少し自分に自信がつき、少しでもみんなのためになれるように努めていきたいと思います。

## 【2年生代表 一部省略】

私たち2年生は生活面でやや課題がありました。まず、2分前着席がなかなか定着できていません。しかし、修学旅行をきっかけに守れるようになってきました。3学期もこのまま続けていきたいです。合唱フェスティバルでは、学級内で取り組みに対する温度差がありましたが、3年生の、熱心に練習に取り組む姿や団別練習をリードしてくれる姿を見ているうちに、真剣に取り組むようになりました。3年生の姿を見たおかげで、本番はみんなで団結し、きれいな歌を響かせることができたと思います。2学期最後の行事である修学旅行では、私は数日前に足をケガしてしまい、松葉杖や車いすを利用しての参加となりました。とても不安な出発となりましたが、長崎駅を出発するときから班のみんなが協力してたくさん介助してくれて、予定通り活動に参加できました。クラスのみんながととてもやさしくて、あたたかいことを改めて実感して、みんなに「ありがとう」と言っても足りないくらい感謝の気持ちでいっぱいです。2年生は優しくて頼りになる仲間の集まりなので、3学期もきっと3年生をお手本として、学校のリーダーに成長していきます。

## 【3年生代表 一部省略】

皆さんは2学期をどう過ごしたでしょうか。1、2年生は部活動や勉強、3年生は、自分の決めた進路実現のために今まで以上に勉強を頑張った人が多いと思います。僕は学級委員としてクラスの中心となり、みんなの手本となれるように努力してきました。時にはうまくいかず悩んでしまうことがありましたがそのたびにクラスメイトが温かい言葉をかけてくれたおかげで今まで諦めずに続けることができました。 学級としては、受験に向けてみんなが目標に向かって頑張ってはいるのですが、教室でふさわしくない暴言があったり、仲違いがあったりと、本当の意味で平和に過ごせていない時期もあったように思います。 さて、明日から冬休みが始まります。皆さんはこの冬休みをどう過ごしますか。3年生は冬休みの期間を有効に使って苦手な教科の復習や、受験に向けての勉強を頑張るつもりの人も多いと思います。 3年1組として過ごす時間は残り3ヶ月も残っていません。卒業式の日にクラスの全員がこのクラスのままがいいと思えるようなクラスになれるよう頑張りたいです。

保護者・地域の皆様、この1年、本当にお世話になりました。また来年も、片淵 中学校生徒の健やかな成長のためにお力をお貸しください。

どうぞ皆様、良いお年をお迎えください!